

日 程 表 (LIVE 配信)

1日目：11月6日(土)		2日目：11月7日(日)
第1会場	第2会場	第1会場
9:00		
9:30~10:00		9:30~10:20
<p>大会長講演 学校保健、その原点に立ち返る 講師 大澤 功 座長 森岡 郁晴</p>		<p>プレナリーセッション2 座長 福田 博美</p>
10:00		
10:05~10:45		
<p>プレナリーセッション1 座長 山田 浩平</p>		
11:00		
10:50~12:00		10:30~11:25
<p>特別講演1 新型コロナウイルス感染症 その現状と課題 講師 脇田 隆宇 座長 大澤 功</p>		<p>教育講演2 食物アレルギーから子どもたちを守る —安全な給食提供と、学校現場の安全管理について— 講師 伊藤 浩明 座長 都築 一夫</p>
12:00		
	12:00~13:00	
	<p>スポンサーセミナー2 介助犬を通して福祉を学ぶ ～誰もが挑戦できる社会へ～ 講師 高柳 友子 共催 社会福祉法人 日本介助犬協会</p>	11:30~12:25
13:00		
13:00~13:45		12:30~13:30
<p>報告会</p>		<p>学会賞・学会奨励賞受賞講演 学会賞：永久歯齲蝕と社会経済因子および 学校給食後の歯みがき時間設定状況との関連 受賞者 我部 杏奈 学会奨励賞：身長スパートから予測する 初経発来時期：個別の成長曲線を用いて 受賞者 渡邊 法子 座長 古田 真司</p>
14:00		
14:00~15:00		13:40~14:35
<p>特別講演2 新しい時代における養護教諭の 実践・養成・研修の課題と展望 ～ニューノーマルやデジタル化等を見据えて～ 講師 後藤 ひとみ 座長 宮尾 克</p>		<p>教育講演4 子どもにケガはつきものか？ 「見える化」活動の成果報告 講師 内田 良 座長 村松 常司</p>
15:00		
15:10~16:05		
<p>教育講演1 学校現場の教育実践からエビデンスを 生み出す方法とその課題 講師 古田 真司 座長 中垣 晴男</p>		
16:00		
	16:10~17:30	
	<p>ワークショップ(編集委員会) 論文投稿において注意すべき統計のポイント 編集委員会からの示唆 講師 朝倉 隆司 進行 鈴江 毅</p>	
17:00		
17:30		

一般社団法人日本学校保健学会 第67回学術大会 プログラム

2021年11月5日(金), 6日(土), 7日(日)

※11月末まではオンデマンドで開催

一般社団法人 日本学校保健学会 第67回学術大会プログラム

メインテーマ

「学校保健, その原点に立ち返る」

【LIVE配信プログラム】

11月6日(土)

- 大会長講演 9:30~10:00
「学校保健, その原点に立ち返る」
講師 大澤 功 (愛知学院大学教授・第67回学術大会長)
座長 森岡 郁晴 (和歌山県立医科大学教授・第68回学術大会長)

- プレナリーセッション1 10:05~10:45
座長 山田 浩平 (愛知教育大学)

- 特別講演1 10:50~12:00
「新型コロナウイルス感染症 その現状と課題」
講師 脇田 隆字 (国立感染症研究所所長)
座長 大澤 功 (愛知学院大学教授・第67回学術大会長)

- スポンサードセミナー2 12:00~13:00
「介助犬を通して福祉を学ぶ~誰もが挑戦できる社会へ~社会福祉法人 日本介助犬協会のとりくみ」
講師 高柳 友子 (社会福祉法人 日本介助犬協会)

- 報告会 13:00~13:45

- 特別講演2 14:00~15:00
「新しい時代における養護教諭の実践・養成・研修の課題と展望~ニューノーマルやデジタル化等を見据えて~」
講師 後藤ひとみ (愛知教育大学特別教授・前学長)
座長 宮尾 克 (公益財団法人 名古屋産業科学研究所 上席研究員)

●教育講演1 15:10~16:05

「学校現場の教育実践からエビデンスを生み出す方法とその課題」

講師 古田 真司 (椋山女学園大学生生活科学部教授)

座長 中垣 晴男 (愛知学院大学名誉教授)

●ワークショップ (編集委員会) 16:10~17:30

「論文投稿において注意すべき統計のポイント 編集委員会からの示唆」

講師 朝倉 隆司 (東京学芸大学)

進行 鈴江 毅 (静岡大学)

※この企画は、ZOOMmeetingで開催します。参加方法は、大会特設サイトで案内します。

11月7日(日)

●プレナリーセッション2 9:30~10:20

座長 福田 博美 (愛知教育大学)

●教育講演2 10:30~11:25

「食物アレルギーから子どもたちを守る—安全な給食提供と、学校現場の安全管理について—」

講師 伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センターセンター長)

座長 都築 一夫 (名古屋学芸大学名誉教授)

●教育講演3 11:30~12:25

「保健室での外傷初期対応から病院での治療・アフターケア」

講師 鳥山 和宏 (名古屋市立大学医学研究科形成外科学分野教授・日本創傷外科学会)

座長 渡邊 智之 (愛知学院大学教授)

●学会賞・学会奨励賞受賞講演 12:30~13:30

学会賞

「永久歯齲蝕と社会経済因子および学校給食後の歯みがき時間設定状況との関連」

受賞者 我部 杏奈 (琉球大学教育学部附属小学校)

学会奨励賞

「身長スパートから予測する初経発来時期：個別の成長曲線を用いて」

受賞者 渡邊 法子 (埼玉大学教育学部附属小学校)

座長 古田 真司 (椋山女学園大学生生活科学部教授)

●教育講演4 13:40~14:35

「子どもにケガはつきものか? 「見える化」活動の成果報告」

講師 内田 良 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授)

座長 村松 常司 (愛知教育大学名誉教授)

【オンデマンドプログラム】

●シンポジウム 1

「学校保健研究の原点にせまる—設立時の理念とその後の研究の展開から今後の方向性を探る—」

コーディネーター 七木田文彦 (埼玉大学)
瀧澤 利行 (茨城大学)

シンポジスト

「日本学校保健学会における研究の原点とは何か—実践のための理論と理論を導く実践—」
瀧澤 利行 (茨城大学教育学部)
「学校保健政策にアプローチする研究の可能性と医学分野から教育へのアプローチについて」
衛藤 隆 (東京大学名誉教授)
「学校現場から見る学校保健学会・研究のあり方～健康問題への対応の根拠となる研究を～」
佐見由紀子 (東京学芸大学)

●シンポジウム 2

「ポスト・コロナ時代の保健室経営を考える—コロナ禍から私たちが得たもの—」

コーディネーター 石田 敦子 (愛知みずほ大学)
森 慶恵 (金沢大学)

シンポジスト

青嶋 裕子 (長野県喬木村立喬木第二小学校)
牛山 美奈 (愛知県立高浜高等学校)
出川 久枝 (東海学園大学)
林 三奈 (名古屋市教育委員会)

●シンポジウム 3

「学校健康診断における色覚に関わる考え方の変遷と今後の在り方」

コーディネーター 高柳 泰世 (本郷眼科)

シンポジスト

「一人一人の子どもの色の見え方への理解と教育的配慮・支援の重要性」
森 千鶴 (元養護教諭)
「色覚当事者から見た学校色覚検査の不合理」
小田 愛治 (元高校教諭)
「色覚検査をめぐる21世紀の新しい展開 多様で連続的な色覚観の勃興」
川端 裕人 (作家)

●シンポジウム 4

「小学生への脱タバコ教育の現状と展望」

コーディネーター 稲垣 幸司 (愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科, 子どもをタバコから守る会愛知)

シンポジスト

「小学生への脱タバコ教育の現状と展望「タバコのない学校」推進プロジェクトの活動を振り返って」
家田 重晴 (中京大学スポーツ科学部, 子どもをタバコから守る会愛知)
「小学生への脱タバコ教育の現状と展望—小学校児童への脱タバコ授業での歯周病, 加熱式タバコに対する認識と社会的ニコチン依存度の関係からみた現状」
稲垣 幸司 (愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科, 子どもをタバコから守る会愛知)
増田 麻里 (愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科, 子どもをタバコから守る会愛知)

●シンポジウム5

「次世代につながる歯科保健教育」

コーディネーター 森田 一三 (日本赤十字豊田看護大学)

シンポジスト

「児童が行う口腔の健康のための生活習慣自己評価票「お口の花まるチェックシート」の開発」

柴田 博子 (愛知県西尾保健所)

吉田 彩乃 (現愛知県半田保健所 元愛知県西尾保健所)

森田 一三 (日本赤十字豊田看護大学)

「授業書「歯と口の健康のために～よい生活習慣を考えてみよう～」の作成と実践」

吉田 彩乃 (現愛知県半田保健所 元愛知県西尾保健所)

柴田 博子 (愛知県西尾保健所)

森田 一三 (日本赤十字豊田看護大学)

「花まるチェックシート (自己点検表) の実施と歯磨き指導」

山口 佳織 (前福地南部小学校)

「花まるチェックシート (自己点検票) を活用した歯科指導」

杉浦 文子 (西尾市立鶴城小学校養護教諭)

●シンポジウム6 (学術委員会)

「学校保健活動の充実にに向けた取り組みとその評価」

コーディネーター 羽賀 将衛 (北海道教育大学)

西岡 伸紀 (兵庫教育大学)

シンポジスト

「保健教育の実践とその評価：学校医等が参加する保健教育の可能性を考える」

伊藤 武彦 (岡山大学学術研究院教育学域)

伊藤 恵子 (くらしき作陽大学食文化学部)

岩田 祥吾 (南寿堂医院)

「チャレンジスクールの生徒を対象とした精神保健教育プログラム実践の試み 3年間の実践評価」

宮城 真樹 (東邦大学看護学部)

●シンポジウム7 (渉外委員会)

「教科としての「保健」を学ぶ本質とは何かー高校保健の新たな学習内容を手がかりにしてー」

コーディネーター 野津 有司 (筑波大学名誉教授)

岩田 英樹 (金沢大学)

シンポジスト

「「安全な社会生活」の位置づけと内容」

渡邊 正樹 (東京学芸大学教職大学院)

「高等学校学習指導要領「科目保健」における精神疾患に関する指導」

森 良一 (東海大学)

●シンポジウム8 (国際交流委員会)

「台湾におけるCOVID-19と学校保健」

コーディネーター 佐々木 司 (東京大学)

照屋 博行 (福岡教育大学・九州共立大学名誉教授)

大沼久美子 (女子栄養大学)

シンポジスト

廖 邕 (国立台湾師範大学健康増進・健康教育学科)

●市民公開シンポジウム (日本学術会議との合同開催)

「幼小児期・若年期からの生活習慣病予防」

コーディネーター 八谷 寛 (名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学)
佐藤 祐造 (名古屋大学名誉教授, 健康評価施設査定機構理事長)

シンポジスト

「保健教育における生活習慣病予防 その内容に関する歴史的検討と国際比較」
高橋 浩之 (千葉大学教育学部)

「子どもの「生活とからだ」を軸にして学ぶ保健の授業 小学校での生活習慣病の授業から」
鎌田 克信 (東北福祉大学総合福祉学部福祉心理学科)

「小中学生を対象とした生活習慣病予防のための健康副読本教育について～多機関が協働する, 茨城県筑西市・秋田県井川町における副読本活用事業の紹介～」

佐田みずき (慶應義塾大学衛生学公衆衛生学・筑波大学社会健康医学)

※市民公開シンポジウムは, 参加費は無料です。学術大会ホームページから聴講できます。

●スポンサーセミナー1

「送電線の電磁波って危ないの?—WHOの見解を紹介します—」

講師 大久保千代次 (一般財団法人 電気安全環境研究所)

【一般演題】

【新型コロナウイルス感染症1】

座長：面澤 和子（弘前大学名誉教授）

OP-0101 日本における COVID-19 流行初期の学校の対応

○岡本 陽（愛知教育大学 教育学部 養護教育講座）

OP-0102 新型コロナウイルス感染症が子どものからだと心に与えた影響「子どもの生活リズム・からだと心に関する調査」で見えてきたこと

○中島 綾子（文教大学附属小学校）

OP-0103 平常時の生活習慣行動による Covid-19 禍の外遊びおよびスクリーンタイムへの影響の違い

○中野 貴博（中京大学）

OP-0104 コロナ禍において児童らの成長を支える地域のソーシャルキャピタル
～鹿児島県徳之島の伊仙町阿権集落を事例に～

○西村 千尋（伊仙町役場 健康増進課）

【新型コロナウイルス感染症2】

座長：中川 秀昭（金沢医科大学）

OP-0105 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策の長期休校後の小学生の視力低下

○徳村 光昭（慶應義塾大学 保健管理センター）

OP-0106 新型コロナウイルス感染症対策としての休校措置による小中学生の体型の変化についての縦断的検討

○長島 由佳（慶應義塾大学 保健管理センター）

OP-0107 新型コロナウイルス流行に伴う小・中学生における運動器検診の縦断的結果の特徴

○可西 泰修（筑波大学 医学医療系）

OP-0108 コロナ休校中における子どもの24時間行動ガイドラインの達成状況と心身の健康との関連

○田村 史江（日本体育大学大学院 博士前期課程）

OP-0109 新型コロナウイルス感染症による学校の長期休業期間中における生徒の生活とコミュニケーションの実態

○鈴木 美香（茨城大学 大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻 養護科学コース）

【新型コロナウイルス感染症3】

座長：宮井 信行（和歌山県立医科大学）

OP-0110 COVID-19 パンデミック発出前後で中学生の生きる力 Sense of Coherence (SOC) はどう変化したか—子供と母親の縦断研究から—

○大宮 朋子（筑波大学 医学医療系）

OP-0111 女子中学生の性行動と電子機器の使用について—COVID-19流行前後の変化—

○高木 久美子 (愛知教育大学大学院 教育学研究科 養護教育専攻)

OP-0112 コロナ休校期間中の中高生の不安感に影響する生活要因の検討

○小川 佐代子 (東京大学大学院 教育学研究科 身体教育学コース)

OP-0113 ウイズ／ポストコロナ時代における高校生の健康情報リテラシーの基礎的検討

○森 慶恵 (金沢大学 人間社会研究域 学校教育系)

OP-0114 コロナ禍における大学生の生活習慣と不安, ストレスの男女差について

○高山 世志子 (岐阜医療科学大学大学院 保健医療学研究科)

【新型コロナウイルス感染症4】

座長：大沼 久美子 (女子栄養大学)

OP-0115 コロナ禍における大学生のスポーツボランティアの認識

○音成 陽子 (中村学園大学 流通科学部 流通科学科)

OP-0116 大学生の感染症予防行動および保健の学習に関する認識の変化—COVID-19流行前後の比較—

○物部 博文 (横浜国立大学 教育学部 学校教員養成課程)

OP-0117 新型コロナウイルス感染症に関する養護教諭のオンライン座談会の成果と課題

○高橋 佐和子 (神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科)

OP-0118 新型コロナウイルスに関する養護教諭の活動・困りごとの記述の分析

○荒木田 美香子 (川崎市立看護短期大学)

OP-0119 COVID-19蔓延下の諸外国のスクールナースの活動と養護教諭

○面澤 和子 (元弘前大学教育学部)

【新型コロナウイルス感染症5】

座長：住田 実 (フェリシアこども短期大学)

OP-0120 コロナ禍における保育施設における健康関連活動の取り組み状況と「健康」保育者効力感との関連

○三宅 公洋 (信州大学 教育学部)

OP-0121 コロナ禍における保育士のワークエンゲージメントの実態とそれに関わる要因の検討

○友川 礼 (松山東雲女子大学 人文科学部 心理子ども学科)

OP-0122 コロナ禍における「手洗い」の教育方法の検討—保育者養成校学生の実態から—

○推野 万里子 (貞静学園短期大学 保育学科)

OP-0123 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行下における歯科衛生士学生による小学校歯磨き指導実習の試み

○古川 絵理華 (愛知学院大学短期大学部)

【原理, 歴史, 制度】

座長：七木田 文彦 (埼玉大学)

OP-0201 湯浅謹而における学校保健の戦前と戦後

○高橋 裕子 (天理大学体育学部)

OP-0202 「打ち明けるようなことじゃない」ものの言説分析：強制的学校色覚検査撤廃運動期における「色盲」の社会モデルの萌芽

○森谷 亮太 (小樽商科大学 グローカル戦略推進センター グローカル教育部門)

OP-0203 アメリカにおけるソーシャルワーク教育の草創期に果たしたラッセルセージ財団の役割

○瀧澤 透 (青森県立保健大学)

OP-0204 米国ニュージャージー州におけるコアカリキュラム基準の一つとしての教科「総合保健体育」の動向

○植田 誠治 (聖心女子大学 現代教養学部 教育学科)

【健康管理, 疾病予防1】

座長：下村 淳子 (愛知学院大学)

OP-0301 小学校におけるインフルエンザ流行状況 (2011年度～2020年度)

○山岸 あや (慶應義塾大学保健管理センター)

OP-0302 季節性インフルエンザの高等学校における学級閉鎖の効果の検討

○増本 由紀子 (広島大学大学院医系科学研究科)

OP-0303 小学校における保健調査を活用した予防接種勧奨

○康井 洋介 (慶應義塾大学 保健管理センター)

OP-0304 朝の健康観察結果の日常生活への活用と恩恵, 負担, ソーシャルサポート及びヘルスリテラシーとの関連

○石井 有美子 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部)

OP-0305 児童生徒に対する客観的健康評価 第2報—疲労, 睡眠の経年変化について—

○大川 尚子 (京都女子大学)

【健康管理, 疾病予防2】

座長：大川 尚子 (京都女子大学)

OP-0306 中高生における睡眠習慣と精神病様体験の縦断的關係の検討

○周 瑞 (東京大学 教育学研究科)

OP-0307 養護教諭養成課程学生における複数の生活習慣を指標とした睡眠実態調査

○長谷 真 (熊本大学 教育学部)

OP-0308 青森県, 長野県, 和歌山県における児童生徒の生活習慣の縦断的推移の検討

○熊谷 貴子 (青森県立保健大学 健康科学部 栄養学科)

OP-0309 不登校児童生徒の健康課題に関する文献的検討—生活習慣の状況に着目して—

○小出 真奈美 (筑波大学大学院人間総合科学学術院)

OP-0310 中学生における尿中Na/K比高値が血圧に及ぼす単独および肥満との複合影響

○張 岩 (和歌山県立医科大学)

【健康管理, 疾病予防3】

座長：棟方 百熊 (岡山大学)

OP-0311 中学生の塩分摂取量の評価のための簡易チェックシートの作成

○宮井 信行 (和歌山県立医科大学)

OP-0312 学校給食における残食の実態, 「残している」のか「減らしている」のか?

○近藤 志保 (名古屋女子大学 健康科学部 健康栄養学科)

OP-0313 座学授業中に学習を伴わない身体活動を組み込むことが中学生の疲労自覚症状に及ぼす影響

○田中 良 (大阪体育大学 体育学部 スポーツ教育学科, 日本体育大学体育研究所)

OP-0314 小学校中学年・高学年の児童を対象にしたストレッチ体操の効果と課題

○大高 麻衣子 (秋田大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)

OP-0315 保健体育科教育実習生が観察・実践した体育授業における見学者対応の実態と課題

○橋本 実来 (川崎医療福祉大学 医療技術学研究科 健康体育学専攻)

【健康管理, 疾病予防4】

座長：竹鼻 ゆかり (東京学芸大学)

OP-0316 学校健康診断情報のPHRへの利活用～児童生徒の健康増進に関する調査研究事業～

○土田 哲也 (一般社団法人 健康・医療・教育情報評価推進機構 (HCEI))

OP-0317 ロコモ度テストの判定における身長とBMIの影響について

○黒田 希和 (京都女子大学 家政学部 生活福祉学科)

OP-0318 教室における適切な換気条件の検討

○田口 真穂 (横浜薬科大学 レギュラトリーサイエンス研究室)

OP-0319 慢性疾患をもつ児童生徒の安全管理—学校生活管理指導表の活用状況—

○入江 想 (茨城大学大学院 教育学研究科 養護教育専攻)

OP-0320 胃がん検診と胃がんの将来予測—罹患の減少と進行がん比率の上昇

○菊地 正悟 (愛知医科大学 医学部 公衆衛生学)

【性, ジェンダー】

座長：笠井 直美（新潟大学）

OP-0401 大学生を対象としたオンライン同時双方向型による性教育ワークショップの試みとその評価

○片岡 千恵 （筑波大学体育系）

OP-0402 教員養成課程における大学生の性に関する知識および意識

—保健体育科および社会科の教員免許取得を目指す大学生を対象として—

○泉 彩夏 （筑波大学大学院人間総合科学研究科）

OP-0403 大学生のジェンダーバイアスに関する調査

○梶岡 多恵子 （東海学園大学）

OP-0404 教員の性の多様性に関する認識と児童生徒への指導の現状

○寺門 遼香 （茨城大学 大学院 教育学研究科）

OP-0405 学校現場における性の多様性への意識—公立中学校教員への2018～2020年度の調査結果より—

○田中 成子 （たなかや助産院）

OP-0406 知的障害児へのセクシュアリティ教育に関する調査研究

—児童生徒の恋愛行動の実態と養護教諭の対応に着目して—

○高田 千鶴 （山口県立大学 看護栄養学部 看護学科, 姫路大学 大学院 看護学研究科 博士後期課程）

【健康教育, ライフスキル1】

座長：戸部 秀之（埼玉大学）

OP-0501 幼児の手洗い習慣及び手洗いの能力に関連する要因の検討～幼児の発達段階に着目して～

○上野 真理恵 （信州大学大学院 総合人文社会科学研究科）

OP-0502 小学生の保健だより活用の実態に関する調査

○福田 珠巳 （茨城大学大学院 教育学研究科 養護科学コース）

OP-0503 思春期の子どもの保護者を対象とした精神保健リテラシープログラムの系統的レビュー

：新たなプログラムの開発に向けて

○日下 桜子 （東京大学大学院 教育学研究科）

OP-0504 学校教員がオンラインで実施する高校生向け精神保健リテラシー教育プログラム

：クラスターランダム化比較試験による効果検証

○山口 智史 （東京大学大学院 教育学研究科 身体教育学コース）

OP-0505 中学生における睡眠習慣改善プログラムの開発と教育効果の検証

—自己コントロールと動機づけ面接法を活用して—

○滝 あい （高松市教育委員会 保健体育課）

【健康教育, ライフスキル2】

座長：山本 眞由美 (岐阜大学)

OP-0506 青少年女子における女性特有の健康障害に関わる要因—国内の先行研究の文献的検討から—

○宮地 美帆 (筑波大学大学院 人間総合科学学術院)

OP-0507 学校における月経教育の実際と課題 第1報—女子児童生徒の月経観に関する先行研究—

○大島 理恵子 (山口県萩市立白水小学校)

OP-0508 月経のセルフケア能力育成に向けた教育プログラム開発のための—考察—
—月経教育プログラムの実践に関する文献レビュー—

○外 千夏 (青森中央学院大学 看護学部)

OP-0509 女子高校生の月経前症候群の症状軽減に向けた教育介入の有効性と課題

○成 順月 (岐阜医療科学大学)

OP-0510 女子大学生の月経セルフケア行動獲得の実態と関連要因

○松本 華穂 (徳島県立富岡東高等学校)

【健康教育, ライフスキル3】

座長：川畑 徹朗 (神戸大学名誉教授)

OP-0511 学校におけるライフスキル教育に関する論文の系統的レビュー

○湯川 充佑子 (東京大学大学院 教育学研究科 身体教育学コース)

OP-0512 小学生の遊びの実態とライフスキル及びセルフエスティームとの関連

○山田 浩平 (愛知教育大学)

OP-0513 大学新入生の大学適応感とライフスキルの関連性について

○高山 昌子 (大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科)

OP-0514 大学生の健康関連行動とライフスキルとの関係

○木村 美来 (鈴鹿大学 こども教育学部 こども教育学科)

【健康教育, ライフスキル4】

座長：高倉 実 (琉球大学)

OP-0515 ピア・サポート・プログラムの長期的実践が高校生の対人関係能力, 自尊感情, 精神的健康度, 学校環境適応感に及ぼす影響

○近藤 充代 (愛知学院大学 心身科学部 心身科学研究所)

OP-0516 オンラインでコミュニケーションをとる際の留意点の検討

—集団討論における非言語コミュニケーションに着目して—

○高瀬 加容子 (東海学園大学 教育学部)

OP-0517 「いじめ場面における目撃者のいじめ認知の生起要因に関する検討」

○五十棲 計 (株式会社イヴケア)

OP-0518 高校生のがんに関する病院受診意図と受診の障壁についての実態調査

○角田 紘子 (東京医科歯科大学 保健衛生学研究科 地域健康増進看護学)

【保健教育1】

座長：岩田 英樹 (金沢大学)

OP-0601 性病や性に関する学校教育の必要性に関する指標—2019年までの推移

○菊地 正悟 (愛知医科大学 医学部 公衆衛生学)

OP-0602 COVID-19対策下における高等学校の性教育実施の実態

○巻島 愛 (旭川医科大学 医学部 看護学科)

OP-0603 「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を導入した保健授業の提案

○松本 ミユ (広島大学大学院 人間社会科学研究科)

OP-0604 女子大学生と保護者の保健に対する考えが「保健」の性に関する学習内容及び学習時期の要望に及ぼす影響

○満武 華代 (武庫川女子大学 健康・スポーツ科学部 健康・スポーツ科学科)

【保健教育2】

座長：植田 誠治 (聖心女子大学)

OP-0605 「高等学校におけるがん教育」に対する保護者の意識とがん予防行動に関する調査

○澤山 美佐緒 (大阪教育大学大学院 教育学研究科 健康科学専攻)

OP-0606 がん体験者による illness narrative (病いの語り) が大学生の感情と認識に与える影響

○大島 寿美子 (北星学園大学 文学部 心理・応用コミュニケーション学科)

OP-0607 小児循環器医と連携した「いのちの授業」—小児の心臓移植の問題を題材に—

○齋藤 久美 (筑波大学 附属小学校)

OP-0608 学校—医療者連携によるいのちの授業

○内田 敬子 (慶應義塾大学 保健管理センター)

OP-0609 高校生における心肺蘇生法を習得するための効果的な学習指導過程の開発

○北川 瑠菜 (愛知教育大学 教職大学院 教育学研究科)

【保健教育3】

座長：家田 重晴 (中京大学)

OP-0610 中学校における生活習慣病の「罹患性」の自覚を高める保健授業

○佐見 由紀子 (東京学芸大学 教育学研究科)

OP-0611 生活習慣の課題を自分ごとと捉えて行動変容する力を育成する生活習慣病予防教育プログラムの開発

○新谷 ますみ (弘前大学 教育学部)

OP-0612 対人関係能力形成のためのプログラム開発に関する研究

—小学校5年へのソーシャルスキル教育を通して—

○鈴木 かをる (名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア専攻)

OP-0613 保健体育科教育実習における保健の授業実習に関する事例検討—指導助言に着目して—

○中川 麻衣子 (川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科)

OP-0614 ケースメソッド教育を用いた中学生に対するSNSのトラブル予防授業の開発と評価

○北澤 武 (東京学芸大学大学院 教育学研究科 教育実践創成講座)

【保健教育4】

座長：西岡 伸紀 (兵庫教育大学)

OP-0615 児童の健康意識を高めるデジタルコンテンツを活用した、健康教育プログラムの開発

○内海 紗恵 (武庫川女子大学附属中学校・高等学校)

OP-0616 汎用的なりテラシーの育成における保健教育の重要性

—OECDのPISA 2000～2018の分析を基に—

○久保 元芳 (宇都宮大学 共同教育学部)

OP-0617 学校の教育活動全体を通じて行う健康に関する指導の課題と教師教育の開発

○清水 将 (岩手大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻)

OP-0618 ICTを活用した担任と養護教諭による協働授業の開発

～小学校担任が保健教育に感じる困難感の解消を目指したオンライン授業実践～

○土屋 綾子 (大阪大学 大学院 連合小児発達学研究所)

OP-0619 小学校養護教諭の保健教育推進における意識変容のプロセス

○村松 理映子 (埼玉大学大学院 教育学研究科)

【健康相談、健康相談活動、保健指導】

座長：遠藤 伸子 (女子栄養大学)

OP-0701 医学部生のための教員による学生相談室開室の試み—コロナ禍における学生相談形態—

○池田 行宏 (近畿大学医学部)

OP-0702 起立性調節障害様症状のある中高校生に対する養護教諭の捉え方と対応：原因帰属理論に基づく研究

○三谷 容子 (香川大学医学部看護学科精神看護学)

OP-0703 学校におけるSATレジリエンス活用例

○石田 妙美 (東海学園大学)

OP-0704 小・中学生の身体発育変化に影響する栄養摂取状況

○古川 照美 (青森県立保健大学 健康科学部 看護学科)

OP-0705 痛みを表すオノマトベがもつ性質の相違—語基「ずき」をもつ5種類のオノマトベを比較して—

○海老澤 京佳 (茨城大学 大学院 教育学研究科 養護教育専修 養護教育専攻)

【養護教諭, 保健室1】

座長：郷木 義子 (新見公立大学)

OP-0801 養護教諭特別科生が修了時に覚える新規採用時の不安

○河田 史宝 (金沢大学)

OP-0802 養護教諭初任者の職業的アイデンティティ形成プロセス(2)

—2,3学期の職務内容とその意味づけが及ぼす影響—

○森 慶輔 (足利大学 教職課程センター)

OP-0803 ヒヤリ・ハットの要因分析から見る養護教諭の資質力量に関する調査研究

○岡本 陽子 (広島文化学園大学看護学部看護学研究科)

OP-0804 保健室模擬事例における養護教諭養成課程学生と現職養護教諭の「気づき」の比較

○丹 佳子 (山口県立大学 看護栄養学部 看護学科)

OP-0805 中堅養護教諭の語りから見た職務上の困難感とその対処

○前田 美穂 (東京医療保健大学 和歌山看護学部 看護学科)

【養護教諭, 保健室2】

座長：上村 弘子 (岡山大学)

OP-0806 養護教諭複数配置校の職務推進の在り方が人間関係に与える影響力

○宮慶 美恵子 (花園大学 社会福祉学部 児童福祉学科)

OP-0807 小学校に勤務する養護教諭のリーダーシップ行動の自己評価と連携・協働の対象である同僚教諭による評価との比較

○後藤 多知子 (愛知みずほ大学 人間科学部 心身健康科学科)

OP-0808 管理職が求める養護教諭の資質・能力の実際

○中西 唯公 (順天堂大学スポーツ健康科学部)

OP-0809 養護教諭のコーディネーション行動測定尺度の開発

○丸山 幸恵 (新潟医療福祉大学看護学部看護学科)

【養護教諭, 保健室3】

座長：荒川 雅子 (東京学芸大学)

OP-0810 子どもの愛着障害の克服における養護教諭の役割

○菊地 むつみ (市川市立行徳小学校)

OP-0811 養護教諭と民生委員・児童委員の連携によるヤングケアラー支援に向けて

○吉永 真理 (昭和薬科大学・薬学部・臨床心理学研究室)

OP-0812 不登校の子どもたちの経験と思い：成人期における振り返りをもとに

○尾崎 典子 (香川大学 医学部 看護学科)

OP-0813 臨床判断力を養うシミュレーション教育の効果—学生からみた反復学習の評価—

○小川 真由子 (鈴鹿大学 こども教育学部 こども教育学科)

OP-0814 学校における医療的ケアを含む保健管理と養護教諭の役割 第2報

○井澤 昌子 (名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科)

【養護教諭, 保健室4】

座長：齋藤 千景 (埼玉大学)

OP-0815 養護教育養成教育における学校看護技術のミニマム・エッセンシャルズと卒業時の到達目標の設定

○籠谷 恵 (東海大学 医学部 看護学科)

OP-0816 養護教諭養成大学における「学校看護技術」の教授項目調査(1)

—養護教諭養成教育に必要な看護技術項目の検討—

○山田 玲子 (北海道教育大学)

OP-0817 養護教諭養成大学における「学校看護技術」の教授項目調査(2)

—養護教諭養成教育に必要なフィジカルアセスメント項目の検討—

○葛西 敦子 (弘前大学)

OP-0818 A大学養護教諭課程の学生の看護技術に対する意識調査

○竹中 香名子 (名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科)

OP-0819 養護教諭養成課程における看護臨床実習代替実習の試み

○小林 正利 (日本体育大学 体育学部 健康学科)

【学校保健組織活動, 関係職員】

座長：物部 博文 (横浜国立大学)

OP-0901 委員会活動を通して子どもの育ちを支える養護教諭の支援の在り方

○新開 奏恵 (宇部フロンティア大学 人間健康学部 看護学科)

OP-0902 養護教諭が実施する教員及び職員対象の校内研修の実態と課題について

○大曾根 沙季 (茨城大学大学院 教育学研究科 養護教育専攻)

OP-0903 子どもへの支援に対する地域保健と学校保健の連携に関する文献検討

○新谷 繭子 (国際医療福祉大学 保健医療学部 看護学科)

OP-0904 チームとしての学校保健活動実施のための効果的なOJT開発に関する研究

○永長 望 (茨城県稲敷郡美浦村立美浦中学校)

OP-0905 放課後学習ボランティアの教員経験の有無にみる世代性 (generativity) 行動の特徴

○諏澤 宏恵 (京都光華女子大学 健康科学部 看護学科)

【メンタルヘルス1】

座長：鈴江 毅（静岡大学）

OP-1001 思春期の子どものソーシャルメディア利用と精神的不調に関するシステマティックレビュー

○本多 正理佳（東京大学大学院 教育学研究科 身体教育学コース）

OP-1002 精神疾患・精神的課題のある児童生徒への早期介入における課題

○欠ノ下 郁子（神奈川工科大学 健康医療科学部 看護学科）

OP-1003 小学生を対象としたビデオ撮影による保健室来室状況とストレス反応の関連

○上田 れい子（兵庫教育大学 学校教育研究科）

OP-1004 中学生における相談相手の数と精神的健康との関連：大規模横断調査による検討

○西田 明日香（東京大学 大学院 教育学研究科）

【メンタルヘルス2】

座長：外ノ池 隆史（愛知学院大学）

OP-1005 日本の中学生および高校生の教師サポートと関連する概念についての文献的検討

○井村 亘（玉野総合医療専門学校）

OP-1006 高校生の援助要請行動：校内支援体制の活用による援助要請行動の変化について

○具 英姫（玉川大学 教育学部 教育学科）

OP-1007 高校生における精神疾患発症時の援助を求める意図の弱さに関連する要因について

○松隈 誠矢（東京大学教育学研究科身体教育学コース）

OP-1008 高校生の自己切傷に関連する要因の検討

○石田 実知子（川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科）

【メンタルヘルス3】

座長：佐々木 司（東京大学）

OP-1009 大学新生における入学後のストレス反応とセルフエスティーム、レジリエンス、社会的スキルの関係について

○中川 雅智（聖カタリナ大学 人間健康福祉学部）

OP-1010 大学生の首尾一貫感覚とその関連要因について

○黒川 修行（宮城教育大学 教職大学院 高度教職実践教育専攻）

OP-1011 教師のメンタルヘルス支援の現状と課題—教師およびメンタルヘルス支援従事者へのアンケート調査—

○服部 紀代（立命館大学大学院 人間科学研究科 博士課程後期課程2年）

OP-1012 限局性恐怖尺度（CFM：Circumscribed Fear Measure）日本語版の開発および大学生への試用

○岩田 昇（桐生大学 医療保健学部 看護学科）

OP-1013 若手養護教諭のレジリエンス向上を目指す研修プログラム構築に向けた基礎資料の検討

○阿部 眞理子 (横浜創英大学 看護学部 看護学科)

【特別支援教育／インクルーシブ教育】

座長：鎌塚 優子 (静岡大学)

OP-1101 弱視学生が大学生活で直面する困難さに関する質的調査

○相羽 大輔 (愛知教育大学 特別支援教育講座)

OP-1102 ハイリスク児への支援のあり方—フィンランドにおける子どもネウボラの状況から—

○松原 紀子 (人間環境大学看護学部看護学科)

**OP-1103 特別支援学校で医療的ケアを実施する教員への学校看護師による支援の実態—
—教員が希望する支援—**

○清水 史恵 (大阪総合福祉専門学校)

**OP-1104 医療的ケア児の支援における多職種連携システムの構造パターンの分析
—多職種連携における養護教諭の役割検討—**

○新開 奏恵 (山口県立大学 大学院 健康福祉学研究科)

**OP-1105 高大連携に着目したキャリア形成プログラムに関する—考察—
—特別支援高等学校におけるフィールドワークの実践的検証—**

○八木 利津子 (桃山学院教育大学 人間教育学部 人間教育学科)

【発育、発達】

座長：黒川 修行 (宮城教育大学)

OP-1201 小学1年時に肥満及び標準体重であった児童の9年間の体格変動

○小宮 秀明 (宇都宮大学 共同教育学部)

OP-1202 幼児における運動器機能と体格・体組成との関連性

○蛭間 壽々子 (京都女子大学大学院 発達教育学研究科)

OP-1203 成長期の児童生徒を対象とした運動器検診の性別及び学年による相違

○根地嶋 誠 (聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科)

OP-1204 中学生のアジリティと各体力要素との関係

○寺田 和史 (天理大学 体育学部 体育学科)

OP-1205 高校女子競技選手における女性アスリートの三主徴の知識と認識

○諸井 美樹 (武庫川女子大学 食物栄養科学部 食創造科学科)

OP-1206 男女大学生におけるやせ体型への願望と社会的圧力との関係

○中村 晴信 (神戸大学大学院 人間発達環境学研究科)

【ヘルスプロモーション1】

座長：上地 勝（茨城大学）

OP-1301 所属別に見た18-22歳の若者における飲酒経験率の年齢変化と予防教育

○三好 美浩（岐阜大学 医学部 看護学科）

OP-1302 改正健康増進法施行前後における施設の受動喫煙対策の変化と課題

○大宍 貴史（岐阜聖徳学園大学 教育学部）

OP-1303 大学生における生きがいと社会経済状況、ソーシャルキャピタルとの関係

○宮城 政也（琉球大学教育学部）

OP-1304 看護学生の子宮頸がん予防行動による子宮頸がんに関する認識

○鈴木 孝（名古屋学芸大学 看護学部 看護学科）

【ヘルスプロモーション2】

座長：三好 美浩（岐阜大学）

OP-1305 格差指標からみた沖縄県の小学生における歯科保健の実態

○永山 愛（琉球大学大学院 保健学研究科）

OP-1306 学校環境保健：子どもの健康の健康

○中山 祥嗣（国立環境研究所環境リスク・健康領域）

OP-1307 平日と休日における子どもの受光状況

○湊谷 勇次（日本体育大学大学院 博士前期課程）

OP-1308 「中学校のケア風土」に関するスコーピングレビュー

○青木 鮎実（東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科）

【安全、危機管理1】

座長：渡邊 正樹（東京学芸大学）

OP-1401 学校で経験した危機の実態とその検討 ―学校保健関係者を対象とした調査から―

○浅田 知恵（愛知教育大学 教育学部 教育科学系 養護教育講座）

OP-1402 現職保育士における心肺蘇生法に関する意識調査（1）

～心肺蘇生法に対する意識及び緊急対応の経験～

○白子 純子（鎌倉女子大学 短期大学部 初等教育学科）

OP-1403 現職保育士における心肺蘇生法に関する意識調査（2）

～心肺蘇生法の習得と学習内容に関する要望～

○伊藤 常久（東北生活文化大学 家政学部 家政学科）

OP-1404 大学生の水難事故時の対応と着衣水泳学習について

○中尾 有子（川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科）

**OP-1405 運動部活動の顧問・指導者を対象とした体罰関連要因尺度の開発に関する研究
：因子構造の検討に焦点を当てて**

○霜触 智紀 (新潟大学大学院 現代社会文化研究科)

【安全, 危機管理2】

座長：内山 有子 (東洋大学)

OP-1406 教員から見たスクールバス通学が児童生徒, 教員, 地域に及ぼす影響

○齋藤 千景 (埼玉大学 教育学部 学校保健学講座)

OP-1407 教員養成段階での保健・安全に関する学習の必要感と関連する要因

— 学校長と養護教諭への全国調査の結果から —

○上地 勝 (茨城大学 教育学部)

OP-1408 生徒活動の運動空間における感染対策とパフォーマンス向上を含む熱中症予防の両立を目指せる自発的な安全管理の構築にむけて

○中村 亮 (宮城県利府高等学校 地学科)

OP-1409 学校管理下における熱中症の発生状況—2011～2019年度の分析結果—

○井澤 昌子 (名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 子どもケア学科)

【国際学校保健】

座長：照屋 博行 (福岡教育大学・九州共立大学名誉教授)

**OP-1501 外国につながる児童生徒の健康課題解決に向けた養護教諭による支援プロセス
～ M-GTAを用いた分析～**

○中下 富子 (群馬パース大学保健科学部看護学科)

OP-1502 インドネシアの中高等学校での包括的性教育の実施における教師の葛藤；テーマ分析による質的研究

○渋谷 文子 (琉球大学大学院 保健学研究科 国際地域保健学分野)

OP-1503 カンボジアの看護教員の学校保健学へのニーズ

○清水 裕子 (香川大学 自然生命科学系)

OP-1504 中位カースト (ネパール) のベジタリアンとノンベジタリアンの子どもの発育

○中西 純 (中京大学スポーツ科学部スポーツ健康科学科)